

令和5年9月13日
午前10時00分開議
於 議 場

1 出席議員は次のとおりである（15名）

1 番	板 倉 克 典	2 番	那 須 英 二
3 番	小久保 照 枝	4 番	堀 岡 敏 喜
5 番	加 藤 明 由	6 番	佐 藤 仁 志
8 番	江 崎 貴 大	9 番	加 藤 克 之
10番	高 橋 八重典	11番	鈴 木 みどり
12番	早 川 公 二	13番	平 野 広 行
14番	三 浦 義 光	15番	佐 藤 高 清
16番	大 原 功		

2 欠席議員は次のとおりである（なし）

3 会議録署名議員

14番	三 浦 義 光	15番	佐 藤 高 清
-----	---------	-----	---------

4 欠員（1名）7番

5 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名（34名）

市 長	安 藤 正 明	副 市 長	村 瀬 美 樹
教 育 長	高 山 典 彦	総 務 部 長	伊 藤 淳 人
市民生活部長	柴 田 寿 文	健康福祉部長兼 福祉事務所長	山 下 正 巳
建 設 部 長	立 石 隆 信	教 育 部 長	渡 邊 一 弘
健康福祉部次長兼 保険年金課長	佐 藤 雅 人	会 計 管 理 者 兼 会 計 課 長	小笠原 己喜雄
教育部次長兼 歴史民俗資料館長兼 図書館長	伊 藤 隆 彦	監 査 委 員 長	大 木 弘 己
総 務 課 長	横 江 兼 光	財 政 課 長	村 田 健太郎
人事秘書課長	山 森 隆 彦	企画政策課長	佐 藤 文 彦
防 災 課 長	太 田 高 士	税 務 課 長	岩 田 繁 樹
収 納 課 長	細 野 英 樹	市 民 課 長 兼 十四山支所長兼 鍋 田 支 所 長	服 部 朋 夫
環 境 課 長	梅 田 英 明	市民協働課長	藤 井 清 和
観 光 課 長	浅 野 克 教	健康推進課長	山 守 美代子
福 祉 課 長	後 藤 浩 幸	介護高齢課長	安 井 幹 雄

児 童 課 長	飯 田 宏 基	総 合 福 祉 センター所長兼 十四山総合福祉 センター所長兼 いこいの里所長	中 山 義 之
産 業 振 興 課 長	上 田 忠 次	土 木 課 長	神 野 忠 昭
都 市 整 備 課 長	三 輪 秀 樹	下 水 道 課 長	水 谷 繁 樹
学 校 教 育 課 長	田 畑 由 美 子	生 涯 学 習 課 長 兼 十四山スポーツ センター館長	飯 塚 義 子

6 本会議に職務のため出席した者の職氏名

議 会 事 務 局 長	佐 野 智 雄	議 事 課 長	田 口 邦 郎
書 記	川 村 紀 子		

7 議事日程

日程第 1	会議録署名議員の指名
日程第 2 議案第26号	弥富市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について
日程第 3 議案第27号	弥富市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正について
日程第 4 議案第28号	弥富市工場立地法第 4 条の 2 第 1 項の規定に基づく準則を定める条例の制定について
日程第 5 議案第29号	令和 4 年度弥富市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
日程第 6 議案第30号	令和 5 年度弥富市一般会計補正予算（第 3 号）
日程第 7 議案第31号	令和 5 年度弥富市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）
日程第 8 議案第32号	令和 5 年度弥富市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）
日程第 9 議案第33号	令和 5 年度弥富市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）
日程第10 認定第 1 号	令和 4 年度弥富市一般会計歳入歳出決算認定について
日程第11 認定第 2 号	令和 4 年度弥富市土地取得特別会計歳入歳出決算認定について
日程第12 認定第 3 号	令和 4 年度弥富市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
日程第13 認定第 4 号	令和 4 年度弥富市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
日程第14 認定第 5 号	令和 4 年度弥富市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
日程第15 認定第 6 号	令和 4 年度弥富市下水道事業会計決算認定について

〜〜〜〜〜〜〜〜 ○ 〜〜〜〜〜〜〜〜〜

午前10時00分 開議

○議長（平野広行君） おはようございます。

ただいまより継続議会の会議を開きます。

〜〜〜〜〜〜〜〜 ○ 〜〜〜〜〜〜〜〜〜

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（平野広行君） 日程第1、会議録署名議員の指名をします。

会議規則第88条の規定により、三浦義光議員と佐藤高清議員を指名します。

〜〜〜〜〜〜〜〜 ○ 〜〜〜〜〜〜〜〜〜

日程第2 議案第26号 弥富市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について

日程第3 議案第27号 弥富市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正について

日程第4 議案第28号 弥富市工場立地法第4条の2第1項の規定に基づく準則を定める条例の制定について

日程第5 議案第29号 令和4年度弥富市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について

日程第6 議案第30号 令和5年度弥富市一般会計補正予算（第3号）

日程第7 議案第31号 令和5年度弥富市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

日程第8 議案第32号 令和5年度弥富市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

日程第9 議案第33号 令和5年度弥富市介護保険特別会計補正予算（第2号）

日程第10 認定第1号 令和4年度弥富市一般会計歳入歳出決算認定について

日程第11 認定第2号 令和4年度弥富市土地取得特別会計歳入歳出決算認定について

日程第12 認定第3号 令和4年度弥富市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

日程第13 認定第4号 令和4年度弥富市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

日程第14 認定第5号 令和4年度弥富市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

日程第15 認定第6号 令和4年度弥富市下水道事業会計決算認定について

○議長（平野広行君） この際、日程第2、議案第26号から日程第15、認定第6号まで、以上14件を一括議題とします。

本案14件は既に提案されていますので、これより質疑に入ります。

通告に従い、発言を許可します。

まず、加藤克之議員。

○9 番（加藤克之君） おはようございます。

改めて議案質疑、議案第30号令和5年度弥富市一般会計補正予算（第3号）につきまして御質問、内容確認させていただきたいなと思います。

まず初めに、商工会の予算だと思いますが、商工会とどのような内容でこれに取り組む予算を組んだんでしょうか、お伺いいたします。

○議長（平野広行君） 立石建設部長。

○建設部長（立石隆信君） 弥富市商工会が、近鉄弥富駅の南にあります駅前ロータリーの噴水と時計塔を利用し、イルミネーションの装飾を実施するものになります。今のところ、商工会では詳しい装飾の内容は決定していないとのことでございます。

○議長（平野広行君） 加藤議員。

○9 番（加藤克之君） 部長の先ほどの最初の話は聞いておりますが、詳しい話を今日聞けたらと思って質問をさせていただきました。まだというわけでございますが、その内容を期待しながら、しっかりとした予算、やっていただきたいなというふうに思います。

もう一つ、ポケットパークをはじめロータリー等駅前周辺も含みながら、そしてイルミネーションの場所は近鉄側でございます。近鉄の会社とも一緒に取り組む考え方はございますか、お伺いいたします。

○議長（平野広行君） 立石建設部長。

○建設部長（立石隆信君） 弥富市商工会に確認しましたところ、一緒には行わないとのことでした。

○議長（平野広行君） 加藤議員。

○9 番（加藤克之君） 一緒には行わないということですね。

今回初の事業をやっていただく、そしてまた市から商工会にお願いをするという状況かなというふうに思いますが、今後、継続していただく状況かなというふうに感じます。しっかりと周りを含めながら、駅前にもぎわいという市長のお話にもいつも出ますんで、それをきっかけに起爆剤としてやっていただく。今回も12月中旬から令和6年1月8日までですか、行っていただくという状況なので、楽しみにしながら駅前の状況を確認したいなと思います。以上です。

○議長（平野広行君） 次に、那須英二議員。

○2 番（那須英二君） 2 番 那須英二。

通告に基づきまして、質問させていただきます。

議案としては4点。

まず、議案第26号でございます。

この議案第26号は、マイナンバーカードによってコンビニ交付等で住民票等を発行できておりますけれども、それに追加した形で印鑑登録証明の交付を受けることができるという追加の議案だというふうに捉えております。その中で、現在このマイナンバーカードを使っ
てのコンビニ交付等では、多くの不具合が他市町等でも確認されていると思いますが、それに伴って、今後追加していくことについて質問をさせていただきます。

これまでのコンビニ交付等で他人の証明書等が出るなどの不具合が弥富市の住民の中であ
ったのでしょうか、お答えください。

○議長（平野広行君） 服部市民課長。

○市民課長兼十四山支所長兼鍋田支所長（服部朋夫君） お答えさせていただきます。

本市のコンビニ等の多機能端末での証明書交付開始は令和6年1月4日となるため、該当
がありません。

○議長（平野広行君） 那須議員。

○2番（那須英二君） 印鑑登録証明の話ですよね、それは。じゃなくて、住民票もまだ。

ごめんなさい。私が勘違いしておりましたが、今後そういった形でまだ始まるという段階
でございました。失礼しました。私の認識不足でございます。

そういう中で、今、現状として多くのニュースが出される中で、マイナンバーカードを返
納される方っているのでしょうか。

○議長（平野広行君） 服部市民課長。

○市民課長兼十四山支所長兼鍋田支所長（服部朋夫君） 令和5年8月末現在、自主的にマイ
ナンバーカードを返納された方は7名です。理由としては、マイナンバーカードを健康保険
証として利用することや個人情報の漏えいの不安などの意見もありました。以上です。

○議長（平野広行君） 那須議員。

〔「関係ないよ、議案質疑と」の声あり〕

○2番（那須英二君） いや、関係なくはないんですが。

こうした形で不具合が全国的には言われている。そして住民の方も不安になっていると。
そういう中で、新しくこうした交付をされていくわけですが、そういう中で、やっぱ
り不具合に関して対応していかないといけないと思うんですが、この不具合が出た場合に、
どのように対処していくのでしょうか。

○議長（平野広行君） 服部市民課長。

○市民課長兼十四山支所長兼鍋田支所長（服部朋夫君） 不具合の状況、原因を確認し、速や
かに対処してまいります。以上です。

○議長（平野広行君） 那須議員。

○2番（那須英二君） もちろんそのとおりなんですけれども、やはり他人のものが出てくる

ということは、本人の個人情報に関わってくる部分ですので、本当にそういう中でどんどんこうした拡充していったいいのかというところがやっぱり問われているというふうに思いますので、慎重な対応をお願いしたいというふうに思います。

続いて議案第27号でございます。

議案第27号については、保険証廃止に伴っての情報ネットワークの整備だということですが、思いますけれども、こうした中で今、保険証に関してもかなり大きな不具合が確認されているというふうに思います。そういう中で、このマイナ保険証が導入されることに伴って、もう導入されているんですけど、それを今、健康保険証を廃止することによって促進していくような意図が見られるわけですが、この健康保険証が廃止されることによって、市として困るという点はないのでしょうか。

○議長（平野広行君） 佐藤保険年金課長。

○健康福祉部次長兼保険年金課長（佐藤雅人君） 現在、受給資格要件の確認手段として行っている保険証の提示が不可能となり、医療費支給において、受給資格者の加入する医療保険に関する情報等を情報提供ネットワークシステムの情報連携によって取得をすることになります。

○議長（平野広行君） 那須議員。

○2番（那須英二君） 困ることを聞いたんですが、何かちょっと違う形で答えられたかと思っています。

今、市としてというか、国のほうからそういうふうな形で進められているというところだと思いますが、このマイナ保険証で実際にエラーによって受診ができないという市民の方がいらっしゃいました。そういう形で私も御相談を受けておりますけれども、この保険証を廃止したことによって、そのようなケースが対応しにくくなるんじゃないのでしょうか。それはどうでしょうか。

○議長（平野広行君） 佐藤保険年金課長。

○健康福祉部次長兼保険年金課長（佐藤雅人君） お答えいたします。

医療機関、薬局や保険者である社会保険、保険組合、国保等の問題ではありますが、マイナンバーカードによるオンライン資格確認で不具合が発生する可能性は否定できないと考察します。

○議長（平野広行君） 那須議員。

○2番（那須英二君） そうした中で、やはり今の紙ベースでの保険証を残していく必要があるんじゃないかというふうに思うわけですが、その代わりに今後、資格証明書、さっき受給資格証明書ということ言われているんですけども、新たに資格証明書を国のほうは発行すると言っているんですが、これ普通に今の保険証を残せばいいんじゃないのでしょうか。この廃止

する正当な理由というのはあるのでしょうか。

○議長（平野広行君） 佐藤保険年金課長。

○健康福祉部次長兼保険年金課長（佐藤雅人君） お答えいたします。

国が健康保険証とマイナンバーカードの統一化を図り、令和6年秋に現在の健康保険証を原則廃止する方針を示したことによるものでございます。

○議長（平野広行君） 那須議員。

○2番（那須英二君） 質疑のほうはこの27号に関してはここで終わるんですけども、やはりこの保険証があるものを廃止してわざわざ新しくつくと。そういう手続の中で今こうした議案が出てくるということになっていきますので、やはり国のほうも考えていただきたいというふうに思っています。

続きまして、議案第28号でございます。

この議案第28号は、弥富市の工場立地に関して緑、森林の面積等の緩和をしていくということでございますけれども、この該当地域というのはあるのでしょうか。

○議長（平野広行君） 立石建設部長。

○建設部長（立石隆信君） 条例で適用する区域につきましては、都市計画法第8条第1項第1号に規定する工業地域及び工業専用地域並びに同号に規定する用途地域の定めのない区域である市街化調整区域が該当しております。

○議長（平野広行君） 那須議員。

○2番（那須英二君） それは議案に載っていますので、そうじゃなくてその中身が知りたい、こういった地域がおおむね該当しているのか。例えば栄南地域であったりそういったところをやっぱり説明していただきたいかったですけれども、ここで質問を使うの。

○議長（平野広行君） 質疑は3回までですので、今の答えで答弁です。

○2番（那須英二君） でも、答えてないですけど。

○議長（平野広行君） あとは委員会等で御質問ください。

○2番（那須英二君） 委員会が違うのであれなんです、詳細な、どういう地域がおおむね該当するというのはやっぱり示していただきたいというふうに思います。

あと、このような緩和ばかりしていると、緑地を保全していくという視点がやはり困難になっていくんじゃないでしょうか。

○議長（平野広行君） 立石建設部長。

○建設部長（立石隆信君） 工場緑地は、周辺環境との調和を図る上で有用なものでございます。この条例により緑地整備の緩和を行います、国の定める区域の区分ごとの基準内で本市の準則を定めることで、企業には緑地の整備及び維持管理を適切に行っていただくこととなりますので、緑地保全が困難になることはございません。

○議長（平野広行君） 那須議員。

○2番（那須英二君） 今まで20%、あるいは25%といったところが、今度5%や10%に変わっていくということでございます。基準内だとおっしゃいますけれども、現実的にはやはり緑が少なくなっているということになります。

現在、地球温暖化ということで大変環境にも大きな問題があるわけですが、そういう中で、やっぱり環境保全としての視点から緩和するというのは、そういった視点からもあまりよろしくないんじゃないでしょうか。その環境の視点からはどのように考えていらっしゃると思いますでしょうか。

○議長（平野広行君） 立石建設部長。

○建設部長（立石隆信君） 工場立地法では、緑地あるいは環境施設とする噴水や運動場などに対して基準を設けるものであり、環境規制に係る基準を達成した上で、地域の生活環境との調和を目指すものでございます。

○議長（平野広行君） 那須議員。

○2番（那須英二君） 基準は守っていると、守るということでございますから、質問としてはこれ以上言いませんけれども、ただやはり環境の視点から少しでも緑を多く守っていくというところは忘れてはいけないというふうに思います。

続きまして、議案第29号でございます。

この下水道会計の未処分形で利益剰余金が発生していくということでございます。下水道会計、本当に今厳しい会計なんですけれども、なぜこのような利益剰余金が発生したんでしょうか。その要因は何でしょうか。

○議長（平野広行君） 水谷下水道課長。

○下水道課長（水谷繁樹君） 本市下水道事業は、令和2年度から公営企業会計事業として経営を行っておりますが、下水道事業が整備中ということもあり、整備費用が多額ということで、一般会計から毎年多くの補助金をいただいていることで事業を行っております。

令和4年度弥富市下水道事業損益計算書では、3の営業外収益で他会計補助金3億6,814万2,000円を計上し、営業収益である下水道使用料等より、多くの費用がかかる管渠費や処理場費などの営業費用を差し引いた営業損失を補填していることにより、損益計算書の収支では約2,800万円の当年度純利益が計上される収益的収支となっております。

○議長（平野広行君） 那須議員。

○2番（那須英二君） 2,800万円がそういった形でということなんですけど、本当に下水道事業も一般質問等でもさせていただいているように経営大変厳しい状況ですので、今後の見通しをしっかりと考えていただきたいと思います。

以上で質問は終わります。

○議長（平野広行君） 他に質疑の方はいませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（平野広行君） 質疑のないことを確認しましたので、質疑を終結します。

本案14件は、お手元に配付した議案付託表のとおり、それぞれ所管の常任委員会に付託します。

以上をもちまして、本日の議事日程は全て終了しましたので、本日の会議はこれにて散会します。

~~~~~ ○ ~~~~~

午前10時17分 散会

本会議の顛末を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

弥富市議会議長 平 野 広 行

同 議員 三 浦 義 光

同 議員 佐 藤 高 清

